

令和 7 年度

第 5 回東員町シニアクラブ連合会理事会 議事録

実施日時	令和 7 年 12 月 16 日（火） 9:30～10:30
実施場所	ふれあいセンター 会議室 1
参加状況	出席／合計 29 名（理事 27 名・事務局 2 名）
<p>1. 会長挨拶 今回は県老連脱退について議論いただきたい。 様々なご意見をお聞かせください。よろしくお願いいたします。</p> <p>2. 報告事項 (1)第 54 回連合会グランドゴルフ大会について [P. 1] 開催日：令和 7 年 11 月 5 日（水） (2)お料理教室（まんまやひなた）について [HP 掲載] 開催日：令和 7 年 11 月 19 日（水） ・参加者 17 名、3 品＋ご飯の調理。当日の様子は HP 記載。 (3)“特殊詐欺防止演劇&安全運転講習”について [HP 掲載] 開催日：令和 7 年 11 月 28 日（金） ・参加者 80 名、マネーロンダリング詐欺、交通事故やドライブレコーダー映像など。当日の様子は HP 記載。 (4)お菓子作り調理実習について [HP 掲載] 開催日：令和 7 年 12 月 10 日（水） ・参加者 21 名、ゆずまんじゅう調理。当日の様子は HP 記載。</p> <p>3. 協議事項 (1)第 55 回連合会グランドゴルフ大会について [P. 2～3] 開催日：令和 8 年 2 月 25 日（水） ・出場者は 9 時から 9 時 20 分の間に集合。会場準備等の都合で改めて周知を。 ・申込期限 2/13。4 名につき 1 名の記録員の選出を。名札着用。 ・当番担当地区（鳥取・八幡新田・大木・北大社・南大社）8:30 集合。</p>	

意見・質問

- ・5 地区の当番が順番に回っているが、必ず役員が準備当番として出席しなくてはならないのか。役員の負担も考え、出場選手が当番として出席しても良いのか。

- ・高齢者も多く、車に乗れない、運転が危うい方も乗り合わせで参加している。会長、副会長、会計などの役員が出てきて、広報用の写真撮影の役目もある。各地区で役員、出場者にこだわらずに出てきてもらえばいいと思う。

→連合会としては準備の人員確保のため、当番地区からは1名出して欲しいが、役員、出場選手かは問わない。各地区で決めていただく。

(2) 令和8年度事業計画・予算について（県老連脱退案）[P.4～5]

- ・県老連脱退のメリット・デメリットについては前回理事会にて説明。
- ・事業計画については県老連関連の行事を除いたもの。
- ・予算については、シニアの集い記念品（6.4万円）、役員研修(遠方)の実施（15万円）、グランドゴルフ大会での飲料提供（3万円）、文化作品展の表彰・記念品（5万円）、お楽しみ会抽選品増額（2万円）、会議費増額。

意見・質問

- ・地区の会議で詳細に説明し、賛否を取ったところ全員脱退賛成となった。（北大社）

- ・月例会で協議し、一応ほぼ全員が脱退に賛成だった。老人クラブ障害保険に入ってる方で、年齢的に他の保険や個人では入れないものが多いため代替保険が見つかるか心配いう意見が出た。

→現在保険業者に確認中。ほとんど同じ保証、掛金額で加入できるところがあると聞いている。加入可能年齢も含め確認出来次第、希望地区に資料配布。

- ・地区で集まり協議したところ、脱退となった。

- ・県老連加入のメリットはほとんど感じてないので、脱退については特に問題ない。

- ・保険のことが気になっていたが、現在確認中とのことで、地区としては脱退の方向。

- ・役員会にて脱退に賛成、反対する人が約半々だった。

なんでも退会すればいいものではない、県老連を脱退するなら東員町シニアクラブ連合会も退会するという意見も出た。

脱会した場合、今200円払っているが、県老連に支払っている100円は戻ってくるのかという意見もあり、戻ってくるのならば賛成という意見もあった。意見としては半々だったが、東員町全体の意見に従うと決定した。

- ・連合会の会費は上がるのか。
→県老連に支払う 100 円分をお返しすることはない。100 円分の使い道として連合会の発展のために使っていく方向で予算を提示した。
- ・近隣の市町との交流はできなくなるのか。
→県老連での関係はなくなるが、各地区で近隣市町との交流はぜひ企画いただきたい。

【結果】賛成：20 反対：1 どちらでもない：3

(3) 令和 8 年度行事予定表（案）について [P. 6]

- ・県老連行事は削除。未定の行事等あるため、変更や追加の場合がある。
正式版は次回理事会にて確認。来年度は城山地区に加えて三和地区にて世代間交流を実施したい。

意見・質問

- ・神田地区は青少年育成と小学校で三世代交流をしているが、三和地区はシニアクラブから補助金が出て開催するのか。
→今年度も城山地区は実施し、神田地区は人数も多いため、三和地区の人数規模であれば実施できるのではという意見から実施を予定。

(4) LINE オープンチャットについて [P. 7～8]

- ・目的は連合会の行事や活動を案内。登録は任意で、強制するものではない。登録者を増やしていきたい。
- ・特徴は社協事務局からの通知のみ、LINE オープンチャット内での返答や会話は禁止、気軽に参加や退会ができる。
- ・資料が周知等で必要な場合、枚数を申し付けください。

意見・質問

- ・現在の理事用と会員用との違いどこなのか。
→現在のオープンチャットと変更点はない。誰でも入会できる会員用チャットは現在 100 名程度。新規会員に入会いただくためにオープンチャットの周知をお願いしたい。
- ・現在 2 種類あるオープンチャットの差別化、地区の記録、個人的な会話は禁止徹底すべき。禁止事項があった場合、事務局で禁止の旨をその都度発信、送信されたコメントや写真の削除、送信の拒否などできないのか確認いただきたい。
→禁止事項の徹底。削除や送信拒否が可能かについてはシステムを確認。連合会の活動をホームページにて、さらに活発に発信していくため、地区の活動に関しては事務局に直接メールまたは USB 等でデータ持参いただければシニアクラブホームページに掲載させていただく。